

## はじめに

Giant Crest 34サスペンションフォークをお買い上げいただき誠にありがとうございます。Giantは、40年以上に及ぶ歴史の中で積み重ねてきた自転車および自転車部品製造におけるノウハウを基盤に、全く新しい高性能サスペンションフォーク、Crest 34シリーズを開発しました。Crest 34はテクニカルな状況においても効率的に走行でき、ユーザーの皆さまにサイクリングを存分に楽しんでいただけるよう設計されています。

### 重要:ご使用前にお読みください

本取扱説明書には、安全、性能、およびメンテナンスに関する重要な情報が記載されています。後から読み返せるよう、しっかり保管しておいてください。初めて自転車に乗る前に、このCrest 34サスペンションフォークの取扱説明書の内容にしっかり目を通してください。特に下記の安全に関わる項は注意してお読みください。ご質問がある場合は、お近くのGiant正規販売店までお問い合わせください。

#### 警告

- フリーライド、ダウンヒル、その他の過酷な走行条件下では、このサスペンションフォークを使用しないでください。
- 電動自転車のサスペンションフォークには使用しないでください。
- これらの指示に従わない場合、重大な怪我または死亡事故につながる恐れがあります。
- サスペンションフォークの洗浄に、高圧洗浄機を使用しないでください。
- 取扱説明書に従わない場合、製品が破損し、保証が無効となることがあります。

#### 注意

- お使いの自転車の仕様に適合したGiant Crestサスペンションフォークを使用してください。
- Crest 34サスペンションフォークの最大荷重: 136kg (299ポンド) はユーザー+付属部品の合計重量です。ご自身の安全のため、重量制限はしっかり遵守してください。
- 不適切な組立、メンテナンスやフォークを改造すると保証は無効となります。
- Crest 34サスペンションフォークはGiant正規販売店に依頼して、定期的にメンテナンスを実施してください。Giant正規販売店以外によるメンテナンスおよび部品交換は許可されておらず、保証は無効となります。すべてのサービスおよび交換部品は、Giant純正でなければなりません。
- 乗車の安全を確保するために、設定、使用、メンテナンス、サービス情報の指示には必ず従ってください。

## サービスと技術サポート

問題が発生した場合、またはこの取扱説明書の記載内容についてご不明な点がありましたら、お近くのGiant正規販売店までお問い合わせください。

詳細については、<https://www.giant-bicycles.com/global/manuals>をご覧ください。

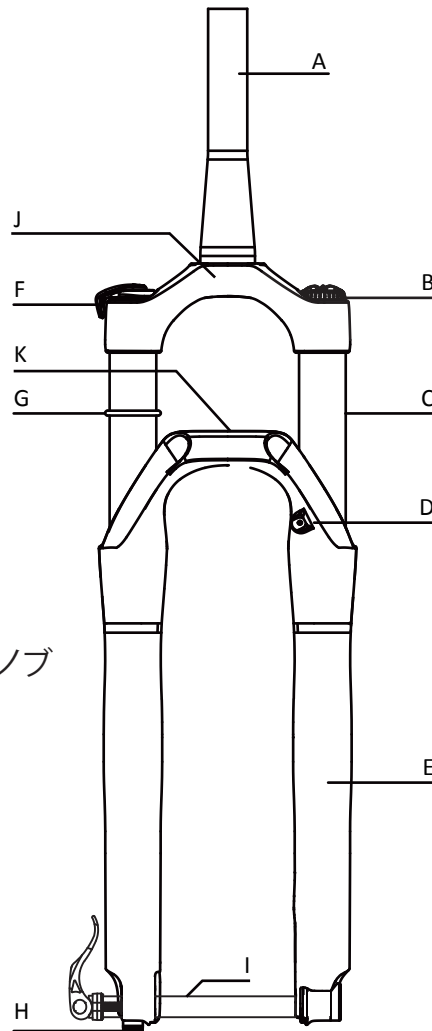
販売店またはGiantについての詳細は、[www.giant-bicycles.com](http://www.giant-bicycles.com)をご覧ください。



## 乗車前の安全点検

- ブレーキシステムが正常に機能することを確認してください。詳細については各メーカーの技術情報をご覧ください。
  - SHIMANO: <https://si.shimano.com/#/>
  - SRAM: <https://www.servicearchive.sram.com/service>
  - TRP: <https://trpcycling.com/downloads/>
  - Tektro: <https://www.tekro.com/download.php?t=7>
- 快適な走行のために正しいタイヤ空気圧を確認してください。
- スルーアクスルが正しく固定されているかを確認してください。詳細については、
  - Giant: <https://www.giant-bicycles.com/global/manuals>をご覧ください。
- サスペンションフォークの正しい空気圧設定を確認してください。
- サスペンションフォークの表面を確認し、曲がり、変形、割れなどがいないか確認します。
  - 問題が発生した場合は、直ちに自転車の使用を中止し、Giant正規販売店までお問い合わせください。
- オイル漏れがないかを確認してください。
  - 問題が発生した場合は、直ちに自転車の使用を中止し、Giant正規販売店までお問い合わせください。
- すべてのボルトが正しく締め付けられていることを確認します。詳細については、
  - Giant: <https://www.giant-bicycles.com/global/manuals>をご覧ください。
  - 問題が発生した場合は、お近くのGiant正規販売店までお問い合わせください。

## GIANT CRESTの紹介



F. ロースPEEDコンプレッションノブ  
 G. Oリング  
 H. リバウンド調整ノブ  
 I. スルーアクスル  
 J. クラウン  
 K. ロワーレッグアーチ

A. テーパーステアリングコラム  
 B. エアスプリングトップキャップ  
 C. 34mmインナーチューブ  
 D. ブレーキケーブルガイド  
 E. ロワーレッグ

## 取り付けの注意

### 警告

- このサスペンションフォークは、指定の取り付け方法に従って、Giant正規販売店が取り付ける必要があります。取り付けが不適切な場合、サスペンションフォークが正しく機能せず、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。
- サスペンションフォーク各部表面の曲がり、変形、割れは破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。
- フォークを改造すると保証は無効になります。
- ステアリングコラムのスペーサーは、30mm以下になるよう設定してください。30mm以上のスペーサーは、破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。
- ステアリングコラムを極端に短く切断しないでください。ステアリングコラムの上端とステム上端の間隔は2~5mmで、ステアリングコラム上端の高さは、ステムの上側のボルトよりも上になければなりません。ステアリングコラムの長さが不十分だと、破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。
- ステムの取り付けについては、ステムメーカーの取扱説明書を参照してください。取り付けが不適切な場合、破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。

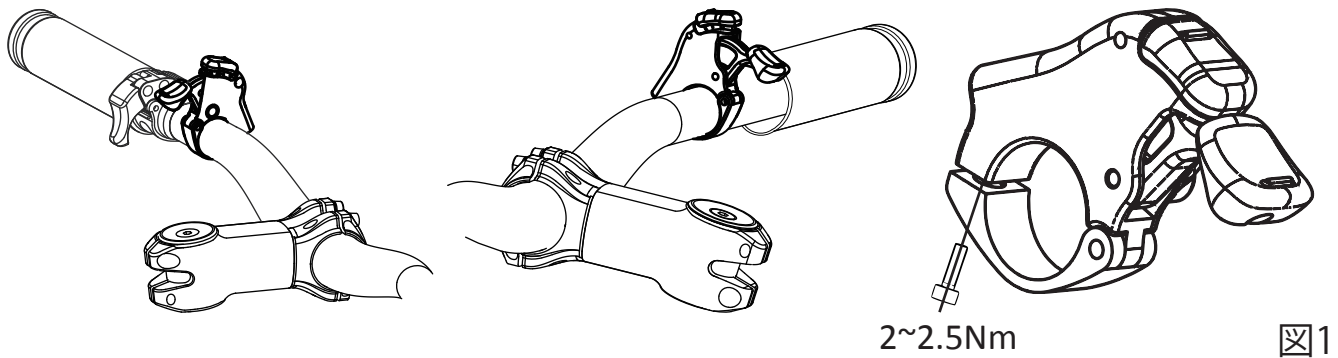
### GIANT CREST 34フォークの取り付け

1. お客様の自転車に最適なCrest 34サスペンションフォークを選択し、元のフォークを取り外します。
2. 元のフォークから、下玉押しを取り外します。
3. 下玉押しをCrest 34サスペンションフォークに取り付けます。
4. ソーガイドを使用して、必要に応じてステアリングコラムを切断します。
5. ステアリングコラム上端から12~16mm下にスターナットを挿入します。
6. ヘッドセットが自転車のフレームに正しく取り付けられていることを確認します。
7. Crest 34サスペンションフォークを自転車のフレームに取り付けます。
8. ステアリングコラムにスペーサー(複数可)を取り付けます。スペーサーの高さは30mm以下にしてください。
9. ステアリングコラムにステムを取り付けます。ステムメーカーの取扱説明書を参照して、ステムを適切に取り付けしてください。
10. ヘッドセットメーカーの取扱説明書に記載の推奨トルク値で上部キャップを締めます。
11. ステムメーカーの取扱説明書に記載の推奨トルク値でステムのボルトを締めます。

問題が発生した場合、またはこの取扱説明書の記載内容についてご不明な点がございましたら、お近くのGiant正規販売店までお問い合わせください。

## リモートコントロールレバーの取り付け

図1に示すように、リモートコントロールレバーのボルトを推奨トルク値の2~2.5Nmで締めます。



2~2.5Nm

図1

## ディスクブレーキの取り付け

1. ディスクブレーキメーカーの取扱説明書を参照して、キャリアを取り付け、推奨トルク値でボルトを締めます。
2. 図2に示すように、付属のケーブルガイドを使用してディスクブレーキホースをCrest 34サスペンションフォークに固定します。

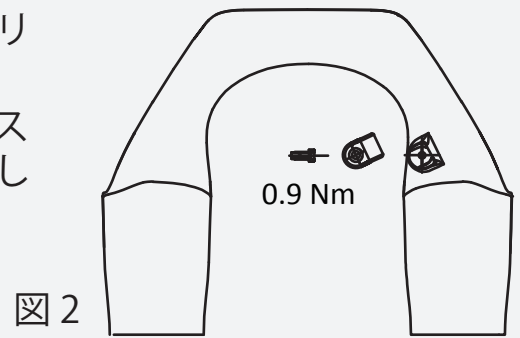


図2

### 警告

- メーカーの取扱説明書に従って、Giant正規販売店でディスクブレーキシステムを取り付けすることを強くお勧めします。
- 乗車前にディスクブレーキシステムを再確認してください。取り付けが不適切な場合、ブレーキが正しく機能せず、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。

### 注意

- Giant Crest 34サスペンションフォークに互換性のあるディスクブレーキのローターサイズは160mm~180mmの範囲です。ディスクブレーキメーカーの取扱説明書を参照して、正しいアダプターを取り付け、推奨トルク値でボルトを締めてください。
- ディスクブレーキシステムの正しい取り付けについては、ディスクブレーキメーカーの取扱説明書に記載されたすべての指示に従ってください。

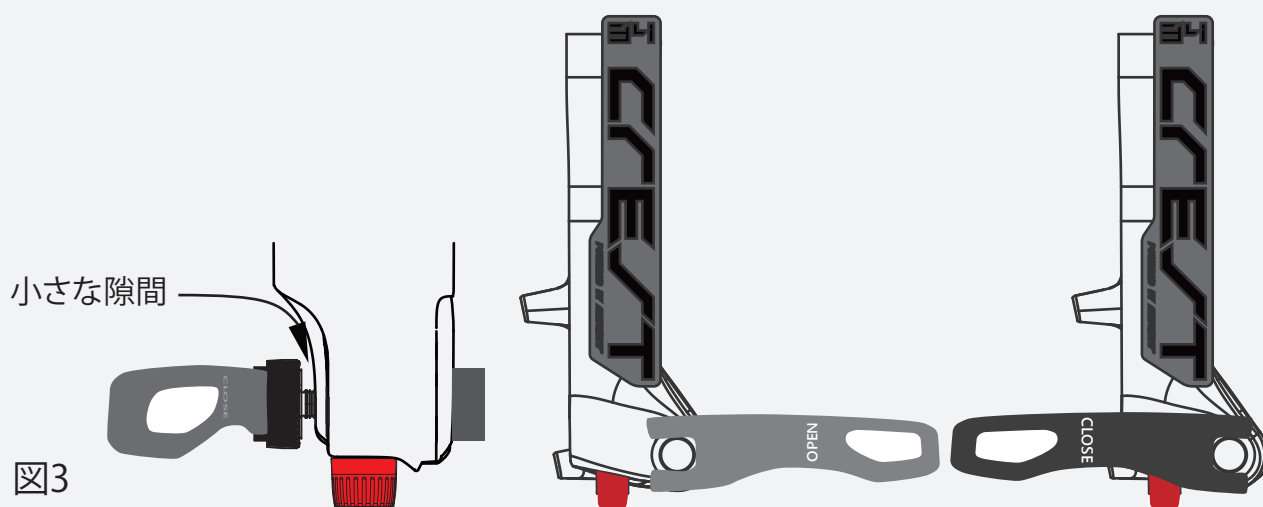
## ホイールの取り付け

### 警告

Giant Crest 34サスペンションフォークには、調整用のインデックスナットを備えた15mmスルーアクスルシステムが装備されています。スルーアクスルの正しい取り付け方法を完全に理解していただくため、走行前にGiant正規販売店にご確認してください。取り付けが不適切な場合、ホイールが正しく機能せず重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。

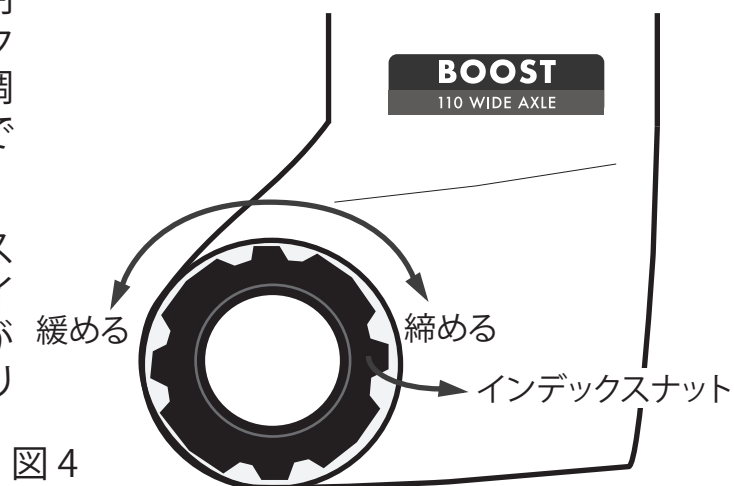
## スルーアクスルシステム

1. 前輪をCrestサスペンションフォークに取り付けます。前輪のハブをフォークのドロップアウトに合わせ、ディスクブレーキシステムのローターがブレーキキャリパーのブレーキパッドの間に正しく配置されていることを確認します。ハブやローターの位置が合っていない場合、ホイールを無理に押し込まず、一度取り外してからやり直してください。ディスクブレーキの正しい設定と調整については、ディスクブレーキメーカーの取扱説明書を参照してください。
2. スルーアクスルのレバーを開いた位置にして、ドライブ側からスルーアクスルを挿入し、フォークドロップアウトとハブに通します。
3. レバーヘッドとフォークドロップアウトの間隙が小さくなるまでスルーアクスルを時計回りに締めます。レバーを前に向け水平位置にし、しっかり閉じてください。(手にレバーの痕がわずかに残る程度)。(図3)。



4. レバーが固く、閉められない場合には無理して閉めようとせず、スルーアクスルを取り外し、フォークの非駆動側のインデックスナットを反時計回りに調整します。レバーがスムーズに、しっかり閉じるまで、必要に応じて繰り返します。

5. レバーが緩く、しっかりと閉まらない場合には、スルーアクスルを取り外し、フォークの非駆動側のインデックスナットを時計回りに調整します。レバーがスムーズに、しっかり閉じるまで、必要に応じて繰り返します。



6. 取り付け後のスルーアクスルの締め付けや位置について不明なことがあれば、Giant正規販売店までお問い合わせください。

## タイヤとホイールサイズの互換性

Giant Crest 34サスペンションフォークには、27.5インチおよび29インチホイールサイズ用があります。27.5 x 2.6タイヤまたは29 x 2.4タイヤまで適合します。ブランド/タイヤによる差異があるため、すべてのタイヤサイズは完全に圧縮したフォークで確認し、タイヤからクラウンまたはレッグアーチ底部のクリアランスを最低6.0mm確保する必要があります。メーカーの取扱説明書を参照して、自転車の仕様およびタイヤの取り付けに関する推奨事項と手順を確認してください。

### 警告

図5で示すように、フォークが完全に圧縮された状態で、タイヤの上部とフォークのレッグアーチまたはクラウン底部のクリアランスが最低6mmなければなりません。タイヤのクリアランスが不十分な場合、ホイールが正しく機能せず、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。

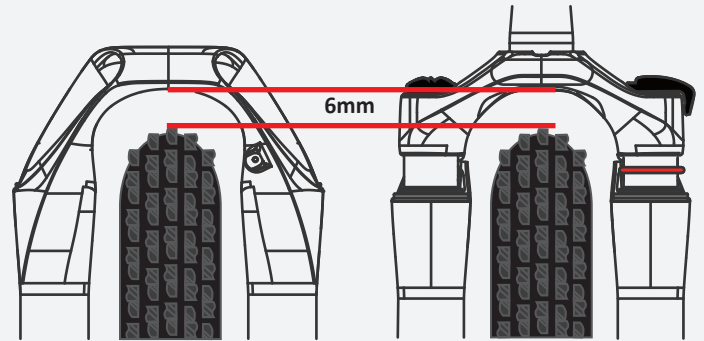


図 5

## 空気圧の設定

### 調整可能なツインエアスプリング

Giant Crest 34サスペンションフォークは感度を高めるために、自己均等化される軽量なネガティブエアスプリングを備えています。厳しい内径公差と、正確なピストンサイズ設定により、エアスプリングはよりプログレッシブなスプリングレートを実現し、強い入力がある時は、より強力なサポートをライダーに提供します。また、ボリウムスパーサーを使用してポジティブスプリングを微調整でき、ライダーの体重やライディングスタイルに幅広く適応します。

### サグ設定

Giant Crest 34サスペンションフォークのサグ値を適切に設定することで、最適なサスペンション性能を実現します。

1. サグを設定する前に、リバウンド調整ノブを反時計回りに停止するまで回し、ロースピードコンプレッションノブを開放位置にします。
2. 体重に合わせた推奨空気圧を確認し、ショックポンプを使用して正しい空気圧に達するまで空気を追加します。
3. インナーチューブのOリングを、ロワーレッグのワイパーシールまで下げます。
4. 壁やフェンス、木、またはアシスタントの手を借り、ライディングキットを着用した状態で自転車にまたがり、両足をペダル、手をハンドルに乗せて自然なライディングポジションをとります。
5. 自転車から静かに降りて、ロワーレッグのワイパーシールからOリングまでの距離を測定して、サグ値を決定します。
6. 空気圧を調整し、推奨されるサグに達するまでこれを繰り返します。

**重要:** 推奨される空気圧が100psi未満の場合は、一度100psiに達するまで空気を入れ、その後徐々に空気を抜き、希望の空気圧に調整してください。

### 推奨サグ値

フォークトラベル (mm)	サグ (%)	サグ (mm)
100	20	20mm
120	20	24mm

## 空気圧の設定

エアスプリング 設定ガイド	フォークトラベル 120MM	フォークトラベル 100MM
合計重量 kg (lbs)	空気圧(psi)	空気圧(psi)
54-59 (120-130)	56	61
59-64 (130-140)	63	69
64-68 (140-150)	70	76
68-73 (150-160)	76	82
73-77 (160-170)	83	89
77-82 (170-180)	89	98
82-86 (180-190)	96	103
86-91 (190-200)	102	110
91-95 (200-210)	109	117
95-100 (210-220)	116	124
100-104 (220-230)	123	131
104-109 (230-240)	130	138
>109 (>240)	140	140
最大荷重	136kg (299lbs)	136kg (299lbs)
最大空気圧	140	140

## エアトークン設定

トークン数	フォークトラベル 120MM	フォークトラベル 100MM
出荷時取り付けトークン	1	3
最大トークン数	4	5



警告

フォークの最大エアトークン数と最大空気圧を超えないようにしてください。

## GIANTチューニングダンパー

Giant Crest 34サスペンションフォークの高性能なダンパーは状況に応じて微調整することが可能で、ライダーは地形やライディングスタイルに合わせ簡単に調整することが出来ます。

### ロースピードコンプレッション調整

図6に示すように、オープンモード、トレイルモード、ロックアウトの3つのモードがあります。オープンモードではよりテクニカルな地形を下るのに適しており、トレイルモードおよびロックアウトモードでは、起伏やクライミングにおいて段階的かつ、より明確なダンピングが得られます。

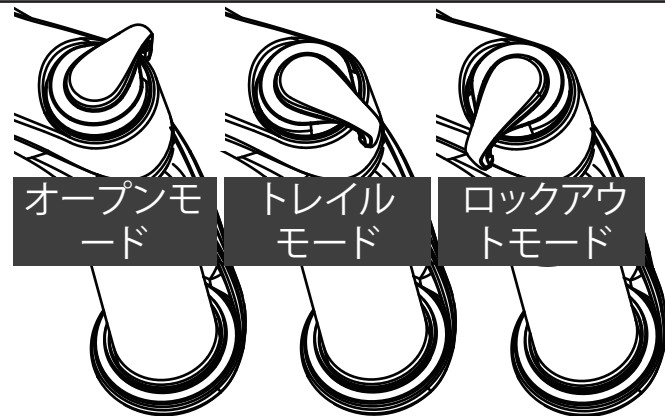


図 6

### リバウンド調整

リバウンド調整は、フォーク圧縮後の伸張速度を制御します。ライダーのライディングスタイルに合わせて、リバウンドの速度を調整してください。

インデックスポイントは最も遅い「0クリック」位置（リバウンド調整ノブを時計回りに最後までまわす）、から最速の「24クリック」位置（リバウンド調整ノブを反時計回りに最後までまわす）まで存在します。

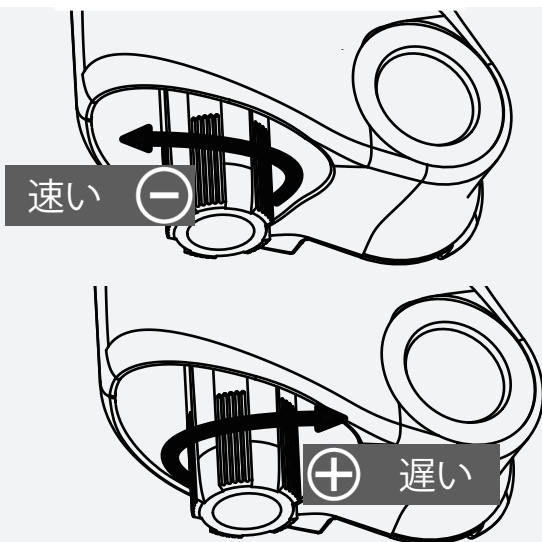


図 7

### リモートコントロール操作

モデルによっては、ハンドルバーに取り付けられる2ポジション（オープン/ロックアウト）リモートコントロールレバーが装備されています。レバーを押して下げると、フォークがロックアウトされます。図8に示すように解除ボタンを押して戻すと、フォークがオープンモードになります。

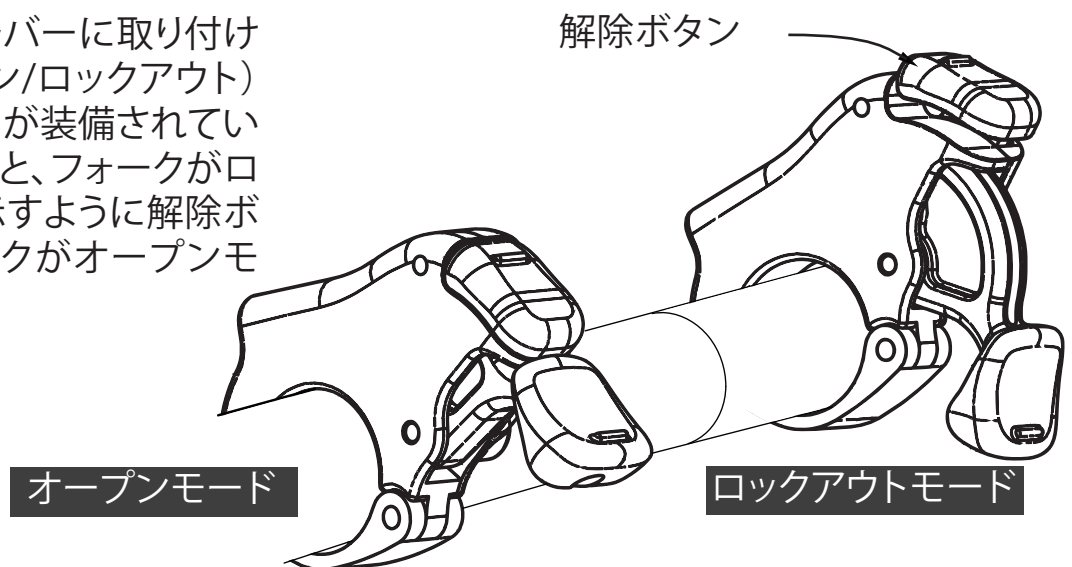


図 8



## CRESTフォークのサービスとメンテナンス

サービス間隔	内容
走行前	フォーク、自転車、すべてのコンポーネントの摩耗と損傷を確認する
毎回の走行後	インナーチューブとワイパーシールの清掃
50時間走行後	ロワーレグのサービス
200時間走行後または1年後	エアスプリングとダンパーのサービス

 警告

- ワイパーシールが破損する可能性があるため、高圧洗浄機を使用してサスペンションフォークを清掃しないでください。
  - サスペンションフォークを分解または改造しないでください。これにより保証が無効になります。
  - フォークサービスはGiant正規販売店またはサービスセンターで実施する必要があります。
  - Giant Crest 34フォークは-30°C～80°Cの間の温度で保管および動作する必要があります。
- お手持ちのCrest 34フォークで問題が発生した場合は、速やかにGiant正規販売店までお問い合わせください。

## Giant 限定保証

GiantはCrest 34サスペンションフォークを購入日から2年間保証します。本保証は、本製品を新品でGiant正規販売店から購入し、購入時に販売店で取り付けられた場合に限り適用されます。

### 保証内容

別段の定めがある場合を除き、こちらに記載されていないすべての保証内容は、不具合のあるパーツの、それと同等かそれ以上の価値があるとGiantが独自に判断するパーツへの交換のみに限らせていただきます。この保証は購入日より開始され、お買い上げいただきましたお客様本人にのみ適用されます。譲渡することはできません。Giantは、いかなる場合においても、直接的、二次的、あるいは派生的に起こった、負傷による損害、所有物への損害、経済的な損害などを含むあらゆる損害に対し、それが契約、保証、過失、製造物責任、またその他の理論に基づくものであっても、その責任を負うことはありません。

### 保証対象外

上記の保証、または黙示的保証に次のものは含まれません。

- 取り付けや材料の不良がない場合に、通常の使用において自然に生じたパーツの摩耗および劣化。
- ボルト、ナット、キャップ、カートリッジ、リバウンド調整ノブ、O/Xリング、スルーアクスル、クイックリリース、ピストンセットなどの消耗品。
- Giant正規販売店以外が修理した製品。
- 製品を元の状態から改造した場合。
- 通常とは異なる状況または過酷な走行条件、レース、商用活動での本製品の使用、および設計目的以外での本製品の使用。
- 取扱説明書に従わなかったことが原因で発生した損傷。
- 通常の磨耗、レース参加、ジャンプ、ダウンヒル、これに準ずる活動やイベントのための練習などで、過酷な条件や環境で製品を使用したことによる塗装やデカールへのダメージ。
- パーツ交換や修理にかかる人件費。

本保証書で提供されているもの、およびすべての追加的な保証によるものを除き、Giantとその従業員、および販売店は、(偶発的または派生的な損失、不注意や不履行による損害を含む)いかなるGiant製品に起因するあらゆる損失や損害に対し、その責任を負うことはありません。

Giantはここで明記した、または明記していない保証以外の内容を、保証として行うことはありません。製品価値や特定の目的に対する適合性に関する事柄を含む、ここに明記されていない全ての保証は、上記の保証の期間内にのみ適用されるものとなります。

保証を受ける場合には、Giant正規販売店までお申し付けください。保証を受ける場合には、購入時のレシートまたはその他の購入日を証明するものが必要です。

海外で購入された製品の保証は有償となり、追加の制限を受ける場合があります。保証期間および詳細は国ごとに異なる場合があります。この保証はお客様に特定の法的権利を与えるものです。これらの権利は、居住地により異なる場合があります。**この保証はあなたの法的権利に影響を与えません。**